

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス さくら		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 15日		R7年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	R8年 1月 19日		R8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 19日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時等も利用して保護者と情報共有を行う事で、意向を確認して支援に活かすことが出来ていること。	連絡帳を使用していること。 送迎時に子どもの様子等について保護者と情報共有を行っていること。 子どもについて相談がある時には、個別に面談等も行っていること。	気になること等がある場合にはその都度、連絡帳や送迎時等の時間を利用して保護者に様子を伝え、情報共有を密に図るようにする。 面談についても気軽に保護者が相談出来るよう、常時受け付け対応する。
2	高齢者施設が隣接していることで、高齢者との交流の機会が得られること。	日頃から挨拶等、関われる時間があり、お互いに行事の時等には、交流の機会を作っていること。	行事だけでなく、お互いの事業所に普段から交流できるように、時間を設ける。
3	広報紙に防災の対応等を記載することで、保護者の方へ周知できていると共に、日頃から関心を持っていただく事ができていること。	広報紙に防災の対応等を記載していること。 対応の必要時には送迎時等も利用して、お知らせしています。	送迎時等にも防災対応等を保護者の方へ説明・周知していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもと公共の場でふれあう機会はあるが一緒に活動する機会とまでは至っていないこと。	地域の子どもと一緒に活動する時間をとれていないこと。 活動する計画を立てることが出来ていない事。	地域の子どもが参加できるレクリエーション等への参加の機会を設けること。
2	地域の方を招待することが出来ていないこと。	事業所行事についてはHP等を使用して開示しているが、事業所行事の事前告知が地域の方に対してできていないこと。 事業所行事が地域の方参加向けにまだ計画出来ていない事。	行事等の際には地域の方に事業所の様子を知って頂けるようチラシ等を作り、事前に近隣店舗等をお願いして貼らせてもらい周知を図ること。 地域の方も参加可能な行事の計画の作成をすること。
3	家族の対応力の向上を図る為の取り組み(研修の機会を作るなど)が実施出来ていないこと。	研修の機会を設定出来ていないこと。 ペアレントトレーニングに対しての保護者の方の興味・関心が薄いこと。	研修の機会を設定すること。 送迎時等にも、子どもへの対応についての情報の共有を行い、興味を持って頂けるようにしていくこと。